

親子でたのしむ行事

こどもの日



紙とストローで作る こいのぼり



細長い紙をストローに巻き付けるだけ！
うろこの模様をつければ出来上がりです。

シールを貼ったり、マスキングテープを張ったり
するとかわいいです。
ペンを使うのが難しい小さい子でもできるよ。

ミニこいのぼりをたくさんつなげて
ガーランドにしてもいいね！



紙コップやトイレトペーパーの芯などを使うと立体的なこいのぼりができます。
身近な材料で簡単に楽しめます。いろいろ工夫してみてくださいね。

菖蒲湯に入ろう



端午の節句には、厄よけとして菖蒲湯に入る習わしがあります。
また、ショウブの茎には血行促進の効果があり、
暑い夏を無事に過ごせるとも言われています。

菖蒲湯の準備 (ショウブはこの時期になるとスーパーなどで売っています)

束ねたショウブを熱め(42~43℃)のお湯につけるだけでOK！
いい香りがします。
ちょうどいい温度になったらお風呂に入りましょう。



知ってる？

5月5日「こどもの日」とは・・・



『こどもの人格を重んじ、子どもの幸福をはかるとともに、母に感謝する』国民の祝日
子どもの健康と成長を祝うとともにお母さんに感謝する意味もあったのですね。



もともとは「端午の節句」ともいわれ、男の子のためのお祝いでしたが、
今では子どもたちみんなをお祝いするようになりました。

こいのぼりや兜、五月人形を飾って柏餅やちまきを食べる風習があります。

